

平成 2 2 年 第 4 回 定例会

( 1 2 月 1 0 日 )

# 一 般 質 問 資 料

( 2 回 目 以 降 、 一 問 一 答 )

自由民主党千葉市議会議員団  
向 後 保 雄

平成 22 年 第 4 回定例会（12 月 10 日）

2 回目から一問一答

通告時間：40 分

それでは、2 回目は一問一答で質問をさせていただきます。

## 1 公会計基準モデルの適用について

まず、公会計基準モデルについて伺います。

ただいまのご答弁によると、公認会計士事務所に委託しているということですが、この<sup>オー</sup>〇公認会計事務所は総務省の外郭団体の財団法人日本システム開発研究所の外注先だったんです。だから、システムそのものはシス研と同じですよ。

ですから、単式簿記による現金主義会計によって千葉市が作成した決算書をもとにいわば手作業で複式簿記による発生主義会計に置き換えて出来上がったペーパーでの財務書類という成果物を納品してもらおうわけです。したがって、財務書類の数字が正しいかどうかの検証はできません。また、データ構造としては施設別の管理という観点もありませんし、土地、建物等がそれぞれ別々の管理となっていますから、アセットマネジメントという観点からは資産管理には有効に使えません。ですから本来の基準モデルが目指す姿とはいえないんです。市長わかってもらえますか？

そもそも公会計整備の目的はストックの正確な把握による資産・債務改革、具体的には資産を整理して、債務を減らすということです。今回土地開発公社を解散して千葉市が103億円の債務を清算することとなりましたが、資産・債務改革の観点か

らすれば、当然やらなければならないことであり、私はもっと早くやるべきだったと考えます。そして、公会計改革を基準モデルでやらなければならない理由は、どの事業のどこの資産が無駄なのかを個別具体的にピンポイントで拾い出す為には、個々の仕訳にまでドリルダウンすることが必要で、これは本来の基準モデルでなければできないことなんです。

そこで伺います、

< 質問 2 >

たとえば、私の母校の新宿小学校は昨年耐震補強工事が終わりましたが、このような資本的支出を加味した新宿小学校の校舎の建物の簿価は現在いくらになっているのでしょうか

また、同校の、屋上にプールがある体育館の簿価はいくらでしょうか

< 答弁 > 財政局長

基準モデルに基づく固定資産台帳では、平成 21 年度末時点で、新宿小学校の耐震補強工事など資本的支出も加えた校舎の簿価は約 5 億 5 百万円であり、体育館の簿価は 7 億 6 千 6 百万円となっております。

< 質問 3 >

これらはタイムリーに検索可能なのでしょうか

< 答弁 > 財政局長

本市では、固定資産台帳に関するタイムリーな検索は可能ですが、財務書類に関しては、歳入歳出決算書の年間合計数値の組替えにより作成する簡易作成法を採用しているため、事業別や施設別の財務書類が作成できず、タイムリーな検索に対応することは難しいものと考えております。

< 質問 4 >

ただ今のご答弁では、固定資産台帳はタイムリーに検索可能ということでしたが、22年中に新規取得した資産や資本的支出があったものは、今現在しっかりと価額の更新が済んでいるということでしょうか？お答え下さい。

< 答弁 > 財政局長

毎年度、年度末時点の固定資産台帳を作成しているため、年度途中での価額の更新はしておりません。

< 要望 >

当然、今のシステムでは、新宿小学校の現在の価格は固定資産台帳から拾い出せばわかりますが、新宿小学校という施設別の固定資産管理はされていない

と予測できます。そこに問題があるわけです。全く発展性がないというか、庁内の処理能力の成長も望めません。全く他人任せで、毎年同じことをしてゆくだけです。近年、民間企業ではコンピュータを利用した自計化という大きな流れがありますが、自治体においても同様の時代が来ると考えます。

毎年公認会計士事務所に950万円を払って資産の更新をすることとなるわけですね。本来一度公正価値で評価されれば、IT社会なんですから個々の仕訳によって自ずと更新が実施されるはずですが。

今後は、市が保有する資産を管理する新たな部署も設置することです。ですから、施設別資産管理や維持修繕費も管理し、その延長線には、施設別コスト計算や施設別ライフサイクルコスト計算、事業別コスト計算へと掘り下げてゆき、さらには資産の更新の管理までされなければなりません。その結果として、行政評価との連動にまで行き着くことができるはずですが。すでにPMC（株式会社パブリック・マネジメント・コンサルティング）のトリプルPというシステムによる財務支援ツール「改革」を財政課に紹介してありますので、複式簿記による発生主義会計のメリットを十分活用して自治体経営分析と経営計画に役立てていただきたいと思います。

県では、山形県、新潟県、広島県、奈良県、静岡県、千葉県内の市町村では、習志野市、山武市、流山市、

旭市、横芝光町、政令市では、川崎市、浜松市がトリプルPを採用していると聞いております。

このトリプルPのシステム導入時にはソフト購入があるので2千万円ほどかかりますが、次年度以降は数百万円で済むと聞いてますので、3年後には現在の委託先よりもコストパフォーマンスでも上回ります。そしてなによりも、資産管理部署ができるわけですから、財務会計上の執行データをコンピュータを使って利用して庁内で自ら資産データの更新をすることが出来るわけですから、この点が現在の委託先との大きな違いです。管理会計を活用した自治体の経営計画策定に寄与するこのシステムの導入を強く要望いたします。

## 2 富士見2丁目の防犯カメラについて

次に、富士見2丁目の防犯カメラについてですが、犯罪があった時に警察に提供するということですが、もっと犯罪を未然に防ぐような活用の仕方できないのでしょうか。客引きの人たちは、凶々しくてカメラなんて無視して平気でやっていますよ。地元の方が自主的に防犯パトロールを実施しているわけですから、行政としてもできる限りのことはしてあげたいと思いませんか。去年の第3回定例会で客引き行為を防止する条例の制定をお願いしましたが、警察と協議して研究してゆきますとのご答弁でした。

### < 質問 2 >

そこで伺います。客引きとしてたっているだけで違反となる条例が制定されれば、防犯カメラの効果も、更にでてくるかなと思います。県条例で検討中とのことなので、早い条例制定を望むわけですが、本市としての客引き等の防止対策への姿勢を示してもらいたいですよね。客引きとして立っているだけで条例違反となるような条例制定についての見解をうかがいます。

＜答弁＞市民局長

客引きとして立っている者を規制する条例の制定についてですが、他市の例では、客を勧誘または誘引する行為を客引きとして規制しており、客引きとして立っている者を規制する条例の制定については、他県及び他都市の状況を踏まえ、引き続き警察と協議しながら、調査研究して参ります。

＜質問3＞

行政に頼るばかりでなくて、市民の参加と協働を促すことは重要なことですが、自分達のまちは、自分達でまもるんだという防犯意識の向上を図るため、どのような市民参加による防犯活動を促す施策を実施しているのか伺います。

＜答弁＞市民局長

市民の皆さんの自主的な防犯活動を支援するため、防犯パトロールを実施している団体に対し、申請により、タスキ・合図灯・帽子などに加え、今年9月より、パトロール車両に装着する着脱式の青色回転灯を配付しております。

また、地域の防犯リーダーとして活動していただくために必要な知識や技術を習得する講座の開催や、防犯に関する専門的知識を有する講師の派遣などを行い、市民の皆さん一人ひとりに防犯意識を高めていただき、犯罪の起こりにくい環境づくりを進めております。

## < 要望 >

県の条例ができれば、実効性の面ではそれで十分でしょうけれども、条例には本市の防犯に対する思いが込められる訳ですから、市民参加による防犯活動を促すことも含め、是非とも制定に向けて検討をお願いします。

ところで、県内の大学生を中心とした防犯ボランティア団体「ブルー・スターズ」が今年8月に発足し、警察署が行う防犯キャンペーンに参加しております。一方、市長が千葉大学と包括協定を結びましたが、他にも淑徳大学や千葉経済大学などと協定を結び、大学の単位取得の一つにボランティア活動を設定してもらい、「防犯協力員制度」を制定して千葉市がリードして、市長のお声掛けで参加をつのるというのはいかがでしょうか。千葉市防犯協会会長の並木さんからの提案です。是非研究してください。

### 3 栄町商店街の電線共同溝工事について

次に、栄町通り商店街の電線共同溝整備事業について伺います。

#### < 質問 2 >

まず、事業計画について伺います、ある方から聞きましたが、商店街の賑わいのためには反対側のお店までの距離は出来るだけ近いほうが良いと言っておりましたが、

(1) 一つに、両サイドの歩道は、広がるのでしょうか

(2) 二つに、計画段階から、地元の方々は、意見や要望を言う機会があるのでしょうか。

お答え下さい。

#### < 答弁 > 建設局長

1 歩道の幅員は、交通状況や地元からのご意見などを踏まえ、現在の3.5mから4.5mに拡幅する予定です。

2 また、設計と並行して地元説明会等を実施し、地元のご意見やご要望を聞いてまいりたいと考えております。

< 質問 3 >

次に、

道路の右側と左側で合計約 1 キロ近い工事ですが、総事業費は、どのくらいになるのでしょうか。  
お答え下さい。

< 答弁 > 建設局長

- 1 総事業費は、来年度に予定しております調査・設計の中で、概算額を算出してまいります。
- 2 なお、電線共同溝整備事業の過去の実績から試算いたしますと、概ね 6 億円と見込んでおります。

< 質問 4 >

総事業費が現段階で 6 億円ということですが、  
(1) 一つに、整備にあたり、国からの補助は、あるのでしょうか、またあるとするとどのくらいの割合出るのでしょうか  
(2) 二つに、地元負担は、あるのでしょうか  
お答え下さい。

< 答弁 > 建設局長

- 1 電線共同溝本体や支障移設等について、国の補助率は、2 分の 1 となっております。
- 2 なお、電線共同溝整備事業は、道路管理者の行う道路事業であることから、原則的に地元の負担はございません。

< 質問 5 >

ただいまのご答弁で、原則として地元負担がない、とのことですが、例外的に地元負担がある場合というのはどういう場合なのでしょう か お答え下さい

< 答弁 > 建設局長

民地内に架空線<sup>かくうせん</sup>を引き込む柱がある場合、その撤去などの費用が必要になった事例がございます。

< 質問 6 >

関連して、

来年度に予定している内容と、事業費についてご答弁お願いします

< 答弁 > 建設局長

平成 23 年度は、現地の測量、地下埋設物の調査、電線共同溝の設計及び交差点や歩道拡幅のための道路の設計費等として、4 千万円を予定しております。

< 質問 7 >

最後に、今、アーケードが撤去され 12 月中に 24 個、年明け 1 月末までには残りの 24 個合計 48 個の綺麗な商店街等が設置されますが、電線地中化が実施されるまで地元の商店街灯への配線は、どうなるのでしょうか、お答え下さい。

< 答弁 > 建設局長

現段階では、<sup>かくうせん</sup>架空線で電気を供給しますが、電線共同溝の整備に合わせて地下から配線しますので、<sup>かくうせん</sup>架空線は無くなります。

< 要望 >

すでにアーケードは撤去されてしまいました。一日も早く電線共同溝工事が完了し、栄町通り商店街の活性化が促進されますことを強く要望いたします。

## 4 自転車のレンタル事業と

### 自動二輪車の駐車場対策について

次に自転車のレンタル事業についてですが、本市の自転車対策というか、どのように低炭素社会構築の中で自転車を活用してゆくのかという考え方は理解できました。

#### < 質問 2 >

これを踏まえたうえで、市街地での自動車から自転車への転換を図るため富山市のようなレンタルステーションを設置することについての考えをお聞かせください

#### < 答弁 > 建設局長

自転車のレンタル事業実施にあたっては、運営方法などの課題があることから、他都市の状況を調査・研究してまいりたいと考えております。

#### < 質問 3 >

たとえば、千葉駅にレンタルステーションを設置して、街中を回遊したり、キボールへ行きやすくするとか、蘇我駅に設置して、蘇我スポーツ公園周辺の回遊を促し、中央港の街づくりにも関連しますが、千葉みなと駅に設置して中央港の回遊を促すなど、観光目的のレンタサイクルについてはいかがでしょうか？見解を伺います。

< 答弁 > 経済農政局長

自転車は、徒歩より移動時間が短縮され行動範囲も広がるなど、観光客にとって利便性の向上が図れると考えますので、先進事例の調査など、関係部局と研究してまいります。

以上でございます。

< 質問 4 >

そんな中で、小さな子どもさんを乗せることのできる3人乗り自転車が昨年度交法の改正で載ることができるようになりましたが、3人乗り自転車についての支援制度は本市にあるのか伺います。

< 答弁 > こども未来局長

3人乗り自転車の支援制度については、子育て支援の一環として、子どもの安全確保や、自転車の購入に係る経済的負担への配慮の面から、自転車購入に対する補助、又は、自転車の貸出を実施している自治体もありますが、本市においては、いずれも実施しておりません。

以上でございます。

補助金方式と自転車のレンタル方式があるが両方ともやってないとのことですが、

< 質問 5 >

それでは、他の政令市の実施状況はどうなっているのか伺います。

< 答弁 > こども未来局長

政令市の実施状況は、本年度から、名古屋市、京都市、堺市の3市において、自転車の貸出方式により、実施しております。

また、県内市では、確認しているところでは、船橋市と市川市において、いずれも社団法人から寄贈された自転車を活用した、貸出方式を、昨年度から実施しております。以上でございます。

< 質問 6 >

本市としては、他の政令市でも実施されていて需要が多いと聞いております3人乗り自転車の購入補助や、3人乗り自転車のレンタルについての見解をお聞かせください

< 答弁 > こども未来局長

昨年度、保育所に通う子どもの家庭に対し、実施したアンケート調査においては、利用ニーズはあまり高くないとの結果でした。

今後は、すでに実施している都市での利用状況や、他政令市の動向等について調査研究を進めて参ります。以上でございます。

## < 要望 >

当然、駐輪場や駐輪スペースの確保も課題となりますが、低炭素社会構築のために有効であり、市街地の回遊を促す自転車のレンタル事業については是非とも検討していただくことを要望いたします

次に、自動二輪車の駐車場対策についてですが、どうしても、自転車の駐輪場が不足しているため、そちらのほうに全精力を注いでしまっていて、一向に自動二輪車の駐車場対策が進みません。これは、やはり窓口がないからです。所管部署を作っていただきたい。このことを切に要望いたします。

## < 質問 7 >

そこで最後に伺いますが、自動二輪車の駐車場が全くない現状の中で、JR千葉駅まで10分以内という栄町の立体駐車場に設置可能なのではないかと考えます。まずは栄町立体駐車場に自動二輪の駐車場を設置することについての見解をうかがいます

< 答弁 > 建設局長

自動二輪車の駐車場対策についてお答えします。

栄町立体駐車場における自動二輪車の駐車場の設置についてですが、自動二輪車の駐車場不足に対応するため、今回の指定管理者の募集にあたり、募集要項に自動二輪駐車場設置に対する協力依頼を盛り込んでおります。

今後は、次期指定管理者と来年度早々に、試験的な導入に向けて、協議を行ってまいります。

< 要望 >

来年度早々に、試験的な導入に向けて協議をしていただけるという力強いご答弁をいただきました。誠にありがとうございます。

## 5 中央港のまちづくりについて

最後に、中央港のまちづくりについて伺います。

中央港には大きな可能性があります。旅客船さん橋工事を早期に完成させることが重要であることは市長も認識していると思いますので、積極的に県や漁連に働きかけをしていただきたいと思います。

さて、旅客船さん橋が完成して9都県市による船出プロジェクトが実施されたとして、千葉市から船出する人は増えるでしょうが、はたして千葉市に来てくれるのでしょうか？出て行くばかりで千葉に来てくれなければ、海運会社だけは儲かりますが、千葉の経済の活性化にはつながりません。現状のように観光施設がポートタワーと県立美術館だけでは集客力に欠けると思います。そこで、何か目玉になる施設がなければならぬと考えます。

### < 質問 2 >

そこで、たとえば、海をテーマとするテーマパークやアミューズメント施設等をPFIなどの民間活力によって設けることが出来ないのか、検討すべきと考えますが当局の見解を求めます。

＜答弁＞都市局長

当地区では、旅客船さん橋完成に合わせ、隣接する市有地やUR所有地を活用し、船の運航に必要な施設と商業施設等を併せた施設の導入を検討しており、その中でアミューズメント機能などを含むことができるか、検討して参ります。その整備にあたっては、民間資金を活用するPFIなどの手法についても選択肢のひとつとして研究して参ります。

＜質問3＞

アミューズメント施設として、ひとつに水族館があります。藤沢市の新江ノ島水族館はPFIで建設されてますが、あまり経営状況が良くないと聞いております。何処に問題があったと考えますか

＜答弁＞都市局長

新江ノ島水族館の経営状況についてお答えします。新江ノ島水族館は、神奈川県が既存施設をPFI手法により建替整備し、平成16年4月にリニューアルオープンしたものであります。

現在、オープン7年目を迎えておりますが、展示方法、イベント、グッズ販売など様々な民間のノウハウを活用するとともに、地元に着したイベントの開催など様々な工夫により、入場者を確保する努力をしていると聞いております。

#### < 質問 4 >

最後に、現状の中央港において、周辺施設を連携しての活用状況について伺います

#### < 答弁 > 都市局長

中央港地区においては、今年の夏、水上バスの運航実験に合わせ、公園予定地を中心にバンド演奏、フラダンス、野菜の販売、工作教室等のイベントを地元「街づくり協議会」と共同により開催しました。

また、7月から12月まで、観光協会が周辺のホテルや、千葉ポートタワー、県立美術館などの6施設を回遊するスタンプラリーを実施しております。

周辺施設との連携は、当地区のまちづくりにとって、重要なことであることから、引き続き連携のあり方について、関係者と協議・検討して参ります。

#### < 要望 >

中央港のまちづくりについては、まちづくり推進課が一生懸命努力していただいていることに感謝いたしますが、まずは旅客船さん橋工事の早期完成が重要であります。周辺の地主さんたちは旅客船さん橋の完成を待って次の行動に移るのかなと思います。また、9都県市の船出プロジェクトが千葉市

にとって経済の活性化につながるような施策、人が集まる目玉となる施設の誘致等の検討をあわせて要望して私の質問を終わります、ご清聴ありがとうございました。